住民基本台帳の閲覧状況の公表

住民基本台帳の閲覧制度は、住民基本台帳法の改正により、毎年1回以上閲覧状況を公表することが義務付けられました。（平成18年11月1日施行）

これにもとづき、次のとおり閲覧状況を公表します。

◆閲覧状況◆（期間＝平成18年11月1日～平成19年10月31日）

※各項目の説明

①…閲覧者（受託者の名称・代表者氏名）
②…委託者
③…請求事由の概要（閲覧目的）
④…閲覧にかかる住民の範囲

【平成18年11月28日】
①（社）新情報センター・平谷伸次
②内閣府大臣官房政府広報室
③「治安に関する世論調査（附帯：時事問題）」対象者抽出のため
④対象＝20歳以上の男女個人、件数＝16件、地域＝土佐山田町宝町2丁目

【平成19年1月12日】
①（社）中央調査社・若林清造
②朝日新聞社
③「2007年新聞読者基本調査」対象者抽出のため
④対象＝15歳以上の男女個人、件数＝21件、地域＝香北町吉野

【平成19年2月8日】
①㈱ビデオリサーチ・木村武彦
②日本たばこ産業㈱
③「2007年全国たばこ喫煙者率調査」対象者抽出のため
④対象＝大正6年5月1日～昭和62年4月30日生の男女、件数＝20件、地域＝土佐山田町舟谷・宮ノ口

【平成19年6月26日】
①（社）中央調査社・若林清造
②内閣府大臣官房政府広報室
③「国民生活に関する世論調査」対象者抽出のため
④対象＝20歳以上の男女個人、件数＝28件、地域＝香北町韮生野

【平成19年7月10日】
①（社）中央調査社・若林清造
②内閣府大臣官房政府広報室
③「男女共同参画社会に関する世論調査」対象者抽出のため
④対象＝20歳以上の男女個人、件数＝14件、地域＝香北町梅久保

【問い合わせ先】
住民課　☎53－3126

◆一日の始まりは「おはよう」のあいさつから

ある朝の出来事です。何気なくいい気分で歩いていると、突然、「おはよう」と声をかけてくれた人がいました。私も「おはよう」と声をかえすと、そこで何気ない会話が生まれました。その後、鏡野中学校の校門の下を通ると、二人の先生方が「おはよう」と声をかけていました。まれにですが、会釈だけの生徒がおり、私は見かねて「おはようのあいさつは？」と思わず大きな声で言ってしまいました。私は昭和12年生まれですが、子どものころは、朝会う人に「おはよう」と声をかけながら学校へ行ったことでした。大人でも子どもでも朝一日の始まりは、朝のあいさつからでした。「おはよう」とあいさつすると、その日はとっても気分が良いものです。

（公文多賀子）

神氏ちゃん　その5『き・も・ち』

おおおおおお

作：神明大地（山田高校マンガ部）

香・美・人⑧
くさか里樹さん
（土佐山田町南組）

『ケイリン野郎』などの代表作で知られ、まんが甲子園の審査員も務められている漫画家・くさか里樹さんにお話を伺いました。

◇　◇　◇

くさか里樹さんは、高岡郡日高村の出身。ペンネームのくさかは出身地（日下＝くさか）から、里樹はデビュー当時ファンであった香港の俳優の名からとったもので、気づけば「くさかりき」（草刈り機と同じ読み）となっていたようです。

漫画家をめざしたのは中学二年生のとき。雑誌にあった漫画の募集（懸賞）で、「漫画を描いて賞金がもらえる。おもしろい仕事があるものだなぁ」と思ったことがきっかけでした。しかし、何度も応募するものの、全く審査にかかることなく、高校卒業後は就職した授産施設の仕事に没頭し、漫画からは一時離れていました。

そんなとき、青柳裕介さんが「プロをめざす人を応援したい」と始めた『くじらの鼻歌』の発刊がきっかけとなって、再び漫画を描き、二十一歳でようやく念願のデビューを果たしました。

◆恩師・青柳裕介さん

うれしいデビューの直後、漫画を描くことの難しさに直面します。「見よう見まねのマネゴト作品で、編集部や読者の評判ばかり気にしていた」と創作に苦しむくさかさんに、恩師の青柳裕介さんは「少女漫画は分からん」と言いながらも、「言葉を濁して逃げることではなく、自分の言葉で伝える勇気」を教えてくれたといいます。創作を苦しみから楽しみへと導いてくれた青柳先生の教えは、くさかさんの創作の原点となっているようです。

◆チャレンジ精神で創作

創作が楽しくなってからは、限界への挑戦とばかりに多くの作品を描き、「描いてみたいと思うと、力不足でもやらずにいられない」と、チャレンジし続けています。現在、手がけている介護ものの作品もチャレンジの一つ。時間が許す限り現場に足を運び、「知らない世界、その中で生きている人たちに出会えることは、漫画のもう一つの楽しみ」と新しい世界へ果敢に挑戦しています。

◆次の世代へ恩返し

漫画家を志すものに『自分でできることは、何でもしてやるぞ』という青柳先生の強い愛情に「背中を押されて今がある」というくさかさん。現在務められているまんが甲子園の審査員を通じて、「その大きな恩を今度は、自分が次世代に返していきたい」と語ってくれました。

ただいま留学中⑧
ビル・タミル・フェカドゥ
（エチオピア）

私はエチオピアから来ましたタミルです。高知工科大学大学院修士課程で水システムを勉強しています。

高知に来てビックリしたものがあります。『エチオピア饅頭』です。食べてみると、おいしくてビックリ。名前の由来を聞いて、さらにビックリしました。この饅頭のおかげでエチオピアの国名を皆さんが知ってくれているのでうれしいです。おみやげに国に持って帰り、エチオピアの皆さんにこのことを教えてあげたい。

香美市は文化の町ですね。北には常緑の山々があり、南と東にはきれいな海と風景があります。香美市の方々は親切です。行事を一緒に楽しむ機会もあります。買い物に行く店も近くにあり、便利です。国を離れて、留学生活は大変ですが、大学の行事など、楽しみもあります。日ごろは大学の体育館でスポーツをしています。

九月に山田高校体育祭に参加しました。一〇〇メートル走やリレーはエチオピアにもありますが、パン食い競争、借り物競走、バット回しと綱引きは初めての体験で、とてもおもしろかったです。体育祭に参加して、香美市に暮らしていることを実感しました。いい一日でした。

タミルさん（写真右）

また、高知県国際交流協会による〝ミナポート杯〟という高校生とのサッカー交流もあり、参加しました。香美市の暮らしと工科大の学生生活を楽しんでいます。

地域安全ニュースかみ No. 22

～みんなでつくろう安心のまち～　香美地区地域安全協会　（☎･FAX 53-1855）

新年明けましておめでとうございます

本年も皆様にとって素晴らしい1年でありますように。
本年もどうぞよろしくお願いします。

1月10日は110番の日!

☆110番とは☆
事件・事故に遭った、見た、知った皆さんが**緊急**に警察へ通報する「**緊急電話**」です。

「110番のかけ方」7つのポイント

①「何が」→まず、何があったか
②「いつ」→発生時間は「今から２分くらい前」など
③「どこで」→市町村名から、目標になる建物など
④「ケガは」→ケガの状態、救急車の手配など
⑤「犯人は」→何人・人相・性別・服装・特徴など
⑥「何でどちらに逃げた」→逃げた手段、方向など
⑦「あなたは」→住所・氏名・電話番号・事件、事故との関係など

※１１０番通報は、特に落ち着いてください。携帯電話から１１０番した時には、住所や目標物を確認して、できる限り場所を移動しないで通報するようにしてください。

火災続発!

香美市では、１１月に２件の住宅火災が起こりました。
空気も乾燥するこの時期、火災はさまざまなところで起きてしまいます。
火災が起こらないよう、日頃から一人一人心掛け十分に注意しましょう。

ほこりや湿気の多くたまるような場所には、コンセントを差したままの状態にしない！

料理中に、火をつけたまま電話や話に夢中にならない！

たばこを吸いながら居眠りをしない！

イラスト：財団法人　日本防火協会

身におぼえのない商品が送られてきた!?

『懸賞にご応募ありがとうございます』

このような内容のビニール製の封筒が送られてきたことはありませんか?!
その中には、ネックレス、イヤリングなどが同封され、「ネックレスはプレゼントですが、イヤリングは2,000円・送料2,000円、合計4,000円を送金してください」などと記載されているようです。

身におぼえのないものであれば、代金を支払う必要はなく、商品が到着してから14日を過ぎたら処分するようにしましょう。
また、販売業者に商品の引き取りの請求をした場合は、その日から７日を過ぎると処分できます。

くれぐれも安易に支払ったりしないよう、ご注意ください。